

本館北面

霧の彫刻

中谷美二子

平成26年4月10日から12月31日まで、「道後オンセナート2014」の顔として、本館を丸ごとアートにしました。湯けむりのごとく本館から湧き出る壮大な霧は、見る人を幻想的な世界に包み込みました。



時に他のアートとコラボすることも。写真は「本館ライトアップ大還暦のお色直し」とコラボしたときのもの



見る人を巻き込むほどの壮大な霧のアート

道後オンセナート

本館(ライトアップ) 道後公園・道後商店街・冠山(ひかりの実)

本館ライトアップ大還暦のお色直し、ひかりの実

高橋匡太

平成26年12月5日から25日まで、本館および道後周辺が光のアートに包まれました。中でも「ひかりの実」は、観光客や、ワークショップ参加者の皆さんで作ったアート。色とりどりの光が冬の夜に花を添えました。



赤や緑、市松模様など華やかに表情を変える本館に見入る



ワークショップ参加者が作った「ひかりの実」で彩られた道後公園



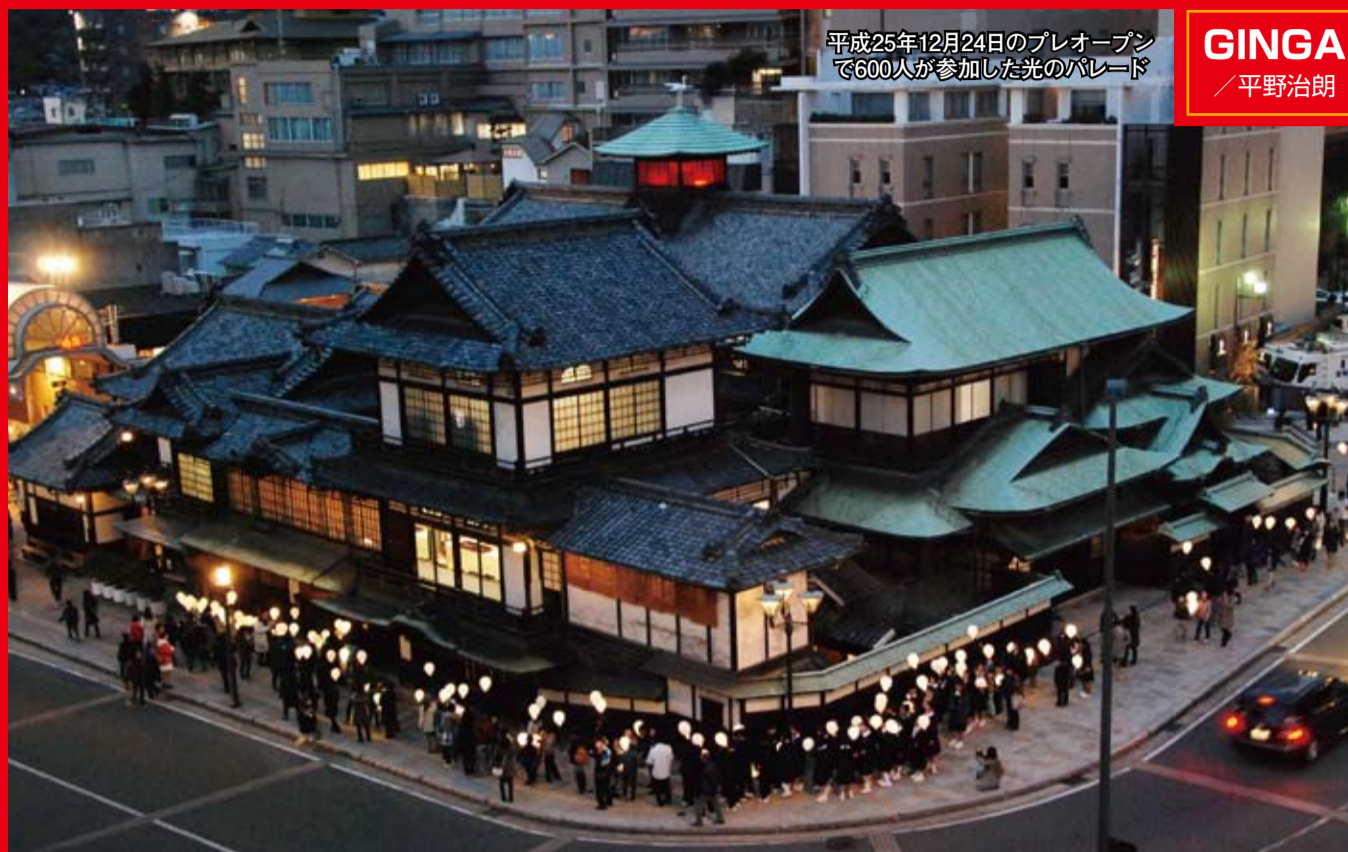
ワークショップの様子

道後オンセナート 2014 DOGO ONSEN ART

アートにのぼせた街と人 特集

平成25年12月24日のプレオープンで600人が参加した光のパレード

GINGA 平野治朗



道後温泉本館改築120周年を記念して開催された「道後オンセナート 2014」。プレオープンから373日間、アーティストや市民、観光客の皆さんら、多くの人たちに支えられたこのアートイベントを、写真で振り返ります。

道後の町をアートに演出した作品たち

FABULA 寓話 リリアン・ブルジェア(椿の湯)



道後の街角に現れた巨大なアートに圧倒される

サイバー百穂図屏風 福田泰崇 (道後温泉本館霊の湯2階席(床の間))



3DCGで描かれた幻想的な椿の物語は見る人を非現実へ誘った

スローファクトリー in 道後(ゆだまん) 栗栖良依/信耕ミミ



湯玉をモチーフにした「ゆだまん」は道後商店街とSLOW LABELの協働製作

Time Science ジャン=リュック・ヴィルムート(道後やや)



ジャン=リュック・ヴィルムートさん

Sketch 谷尻誠(道後プリンスホテル)



谷尻誠さん(写真右端)

アーティストと地元の人たちが協力して制作

9つあるホテル ホリゾンタルの中でも地道な手作業で作られた画作品。現在も展示中

お問い合わせは、道後温泉事務所 ☎921-6464・☎934-3415へ

本館および道後商店街

LIVE BONE DOGO & 道後BONEおどり

白鷺の帽子は手作りのオリジナル!



みんなで練習した「道後BONEおどり」を元気づけに披露



LIVE BONE DOGOの様子

平成26年7月20日に道後温泉周りで実施されたのは、奇抜な衣装と道後をテーマにしたリズムカルな音楽で彩られたダンスパフォーマンス。特に「道後BONEおどり」は、湯築・道後小の児童ら約300人が参加し、アーティストと児童らが協力して作り上げた、思い出深いものとなりました。



本館では道後小ダンス部が息ぴったり踊りで会場を沸かせた



平成26年6月28日に道後小で開催されたワークショップでは、アーティストの指導を受けながら児童らが白鷺の帽子を作りました。

本館南面

Haunted Onsen

ライゾマティクス



平成26年4月10日のランドオープンに華々しく飾ったのは、プロジェクトチームの最先端技術で躍動する光のアートに変貌した本館南面。4日間という短い期間にも関わらず約3万2000人が訪れました。

最先端技術のアートを一見しようと多くの人が訪れた